



# 梅田だより

茅ヶ崎市立梅田小学校 TEL85-1125

めざす児童像「やさしく かしく たくましく」

令和4年9月30日

## 10月号

NO. 589

校長 大久保仁晶



## 日光修学旅行

令和4年度も4月から数え半年が過ぎました。まもなく前期終了を迎えます。一方、先日も突然の休校となりましたが、台風や大雨にまだ用心する必要がある季節です。4月に今年度の「保護者向け緊急時対応マニュアル（防災関係）」が配付されています。風雪水害では朝7時の時点で波浪警報を除く警報（大雨・暴風・洪水など）が出ていれば自宅待機となります。その後の登校の仕方についてはメールで連絡する形となります。もう一度ご確認をお願いします。

さて、9月11日（日）・12日（月）に6年生が日光に修学旅行に行きました。新型コロナウイルスの感染拡大のため、3年ぶりの実施となります。茅ヶ崎駅から他の3校とともに、専用列車で日光に向かいました。1日目はいろは坂を通過してまずは華厳の滝、さらに奥日光の湯滝を見学し、赤沼茶屋からハイキングをするという雄大な自然を体験する行程でした。2日目は輪王寺三仏堂から徳川家光をまつる大猷院、そして陽明門や眠り猫のある日光東照宮を回りました。世界遺産にも登録された歴史を感じる行程でした。

日光の自然や歴史を学ぶことも大切ですが、子どもたちの楽しみはやはり宿だったのではないかと感じました。昨年のキャンプもそうですが、友達と過ごす一晩はふだん語りつくせない時間を共有できたのではと思われます。また、お小遣いでお土産は修学旅行ならではの取組になります。宿で買う分と翌日の休憩店で買う分のバランスを考えたり、自分のためというより家族のためにお土産を選ぶ姿が印象的だったりとまさに修学旅行の醍醐味であったと言えます。

また、さすが梅田小学校の6年生だという場面も多く見られました。夕食時のごはんやお茶のお代わりでの声かけ、グループ行動でも問題用紙を片手に時間いっぱいを使って活動していました。とにかく楽しそうな笑顔、笑い声の絶えない2日間でした。6年生のメリハリのある行動は、ホテル、添乗員、看護師さんからもとてもきちんとしているとお褒めの言葉をいただきました。教職員一同、とてもうれしく感じた場面でした。

一方、新型コロナウイルスの感染防止のために、いろいろ制限のある修学旅行でもありました。一部屋の人数を減らすために1つの宿ではなく、2つの宿に分けて泊ることになりました。電車では4人迎えあわせの席ではなく、同じ方向を向いて過ごす形でした。また、楽しみのお菓子の時間も行き電車の中だけとなり、食べきれなかったものは処分する形となりました。いろいろご迷惑をおかけしてしまいました。子どもたちの安全を優先する茅ヶ崎・寒川修学旅行団の統一した行動であったこと、ご理解いただければと思います。

まだ茅ヶ崎市の感染レベルは「2」のままですが、感染対策を行いながら、学校生活が子どもたちのよい思い出となるよう、これからも活動を行っていきます。



2日間天候に恵まれました。